

## テーマ 場面に応じた英語の使い方

課題やレポート等で場面に応じた英語の使い方に初めて取り組む際にはどのような資料が有効なのでしょうか。場面に応じた英語の使い方を学ぶうえで読んでおくべき資料・ツールをあげました。みなさんの学びの参考にしてみてください。

**本を探すとき、こんなキーワードで探してみよう**

英語、コミュニケーション（相互理解）、発信、異文化理解、社会言語学 など

### 図書館にある資料の一例

**参考図書** ☆テーマについて調べたり、基本的な事柄を把握したりするときに便利！**3F和参考書**は貸出できませんので注意してください。

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『ロングマン言語教育・応用言語学用語辞典』ジャック・C・リチャーズ、リチャード・シュミット編、南雲堂、2013.9	8号館3F (8号館和参考書)	803.3/RG-K	10+0300404	応用言語学は言語研究の広範な領域を網羅しているので、言語を学ぶ者にとって、必ず必要になる。
『日本語教育事典 新版』水谷修【ほか】編、大修館書店、2005.10	8号館3F (8号館和図書)	810.7/NK-Z	10+0187128	英語を学ぶ上で、言語というものを広くとらえること、また言語学、教育学、情報学、心理学、哲学等の学際的な視点を持つうえで役に立つ。
『研究社日本語教育事典』近藤安月子・小森和子編、研究社、2012.8	8号館3F (8号館和図書)	810.7/KN-K	10+0300949	

**入門書** ☆場面に応じた英語の使い方の基礎を学んでみよう

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『社会言語学入門 改訂版』東照二、研究社、2009.12	8号館3F (8号館和図書)	801.03/AS-S	10+0274131	生きた言葉の使用に焦点を当てる社会言語学の入門書。
『感じのよい英語 感じのよい日本語－日英比較コミュニケーションの文法』水谷信子著、くろしお出版、2015.3	8号館3F (8号館和図書)	837.8/MN-K	10+0313532	英語と日本語という言語的距離の離れた2つのことばを比較し、相手とのよい関係を築く表現を教えてくれる。
『探検！ことばの世界』大津由紀雄著、ひつじ書房、2004.12	8号館3F (8号館和図書)	810.4/OY-T	10+0313533	どの言語にもある普遍性とそれぞれの言語がもつ多様性を日本語と英語を軸に多くの例とともに明快に解説してくれる。

**専門的な図書** ☆より深く場面に応じた英語の使い方を学ぶにはこちらを読もう！

書名・著者・出版社など	所在場所	請求記号	資料ID	ポイント
『ことばの力学：応用言語学への招待』白井恭弘、岩波書店、2013.3	8号館3F (8号館和図書)	801.0/SY-K	10+0265037	言語に関する幅広いトピックを網羅。新書版なので、読み易い。

**雑誌** ☆専門的な研究や最新動向を知るなら、雑誌を見てみよう！巻号数がたくさんある場合は、読みたい論文・記事を特定してください。

誌名・発行元	諸蔵巻・所蔵年	ポイント
『社会言語科学』(社会言語科学会)	1-22<1998-継続中> <a href="https://ci.nii.ac.jp/ncid/AA11510423#anc-library">https://ci.nii.ac.jp/ncid/AA11510423#anc-library</a>	英語に限らず言語・コミュニケーションを人間・文化・社会との関わりにおいて取り上げている。
『異文化コミュニケーション』(異文化コミュニケーション学会)	1-22<1997-継続中> 学会HPにてバックナンバー目次公開 <a href="http://www.sietar-japan.org/publication/journal">http://www.sietar-japan.org/publication/journal</a>	国際間および異文化間における円滑なコミュニケーションと協力関係をはぐくむことを目的とした論集。

※上記 URL は 2020 年 9 月現在のものです。